

令和3年度第2回稲敷市立学校二学期制検討委員会会議録

開催日時 令和3年9月29日（水）午後6時55分開会

開催場所 稲敷市役所庁舎 3階 322会議室

出席委員	委員長	山本照夫
副委員長	黒田正紀	
委員	油原一郎	
委員	市川泰治	
委員	埜口浩	
委員	星夏樹	
委員	木村寿	
委員	田中弘親	
委員	根本千勝	
委員	小松原剛	
委員	松田治久	
委員	板橋渉	
委員	根本貴章	
委員	若林克治	

委員以外の出席者

教 育 政 策 課	吉 田 元 久
教 育 政 策 課	川 崎 忠 博
教 育 政 策 課	北 山 博
指 導 室	雑 賀 大

次 第

1 開 会

2 委員長あいさつ

3 議 事

- (1)アンケート(意見募集)の結果について
- (2)県内市町村の動向について
- (3)意見書(案)について
- (4)今後のスケジュールについて
- (5)質疑・意見交換
- (6)その他

5 閉 会

【協 議 経 過】

開 会

吉田課長補佐

定刻前ではございますが、皆様お揃いですので会議を開催いたします。本日はお忙しい中、また、お疲れのところ、ご参加いただきまして誠にありがとうございます。これより、第2回稲敷市立学校二学期制検討委員会を開催させていただきます。本日司会進行を務めさせていただきます、教育政策課吉田と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

それでは、初めに委員長であります山本教育長よりご挨拶をいただき、引き続きまして、議事の進行をお願いしたいと思います。

山本委員長よろしくお願いいたします。

山本教育長

本日は、勤務後の夕方から、そして県の非常事態宣言は解除となりましたが、まだ新型コロナウイルス感染症が終息の見えない中、2学期制検討委員会にお集まりをいただき、誠にありがとうございます。

小中学校では、夏休み明け、新学期を開始しようとしたが、県の方針を受け、9月初めから臨時休業となり、本市に於いてはリモートによる学習を実施しております。開始当初は、教員及び児童生徒も戸惑っている様子でしたが、実施していく中でしっかりと双方向性の授業が展開できているとの報告を各学校から受けています。さらには各学校を巡回した教育委員会職員からも、日に日に質の高い授業を展開しているとの報告も受けております。27日からは、小中学校とも、時間を短縮してではありますが、対面による通常授業を実施しております。今後は、新しい生活様式にそった感染対策をなお一層徹底し、児童生徒が安心安全に学校生活ができるよう取り組んでいきたいと考えております。そのためにも引き続き、本日ご参加のPTA役員の皆様を始めとした保護者の皆様のご支援・ご協力をお願いできればと考えております。よろしくお願いいたします。

さて、本日は第2回目の二学期制検討委員会となります。アンケート集計結果等、議題がいくつかありますので、委員の皆様方からご意見を頂き、より良い検討委員会ができればと考えております。どうぞよろしくお願い致します。

議題1 アンケート(意見募集)の結果について

山本委員長

それでは、議事進行を務めさせていただきますので、皆様のご協力をお願い申し上げます。

議題1、アンケート(意見募集)の結果について、事務局より説明を求めます。

北山係長

資料「アンケート(意見募集)の結果について」を基に説明。

山本委員長

設置目的について何かご質問等ございますか。

星委員

二学期制に反対の方の意見の多くは、現在、先生方に重い負担がかかっていることを理解している方が少ないと感じる。逆に賛成の方の意見の多くは先生の負担をよく理解しているのかなと感じました。

今は、昔の保護者より、細かなことも求めている保護者も増加している。実際、自分も感じています。また、報告物等の事務処理も増えていると聞いています。そ

のほか、いじめ問題への対応も業務量を増やしている一因となっているようです。そういったところを理解していないのかなと感じました。

一点、気になる意見があったのですが、「稲敷市は重要なことを決定するときに周知が遅い。」とありましたが、自分も過去にあずま南小と東小が統合するときに、統合のスケジュールが公表されたのが夏休み前だったと記憶している。

稲敷市は重要な周知が遅いと感じている保護者が多いのではないかと思います。市としてはどう考えているのか伺いたい。

北山係長

二学期制につきましては、教育委員会が学校管理規則を変更することができる事務手続きであり、周知説明方法に関しても近隣市町村の導入のやり方等を調査しております。他の市町村では新型コロナ感染症対策により臨時的に二学期制を実施した後、なし崩し的に三学期制に移行している、市町村もございます。

学期制の変更は児童生徒に与える影響が比較的小さいことからではないかと考えております。しかしながら、学校の統廃合などは、与える影響も大きいことから、周知期間が半年程度では、短かったのではないかと思います。

山本委員長

そのほか、ございませんでしょうか。

—質問なし—

それでは、続きまして議題2に移らせていただきたいと思います。

議題2 県内市町村の動向について

山本委員長

県内市町村の動向について、事務局ご説明願をお願いします。

北山係長

資料、「県内市町村の動向について」を基に説明。

山本委員長

只今、ご説明させていただきました、「県内市町村の動向について」ですが、こ

れに関しまして、ご意見等ございますでしょうか。

油原委員

三学期制の市町村で現在二学期を検討している市町村はございますか。

北山係長

ございます。しかしながら、教育委員会で正式に検討委員会などを立ち上げている市町村は無く、あくまで担当レベルの話ではございますが、検討しているとの回答を複数得ております。

山本委員長

この意見になにかございませんでしょうか。

星委員

二学期制から三学期制に戻している市町村はありますか。

北山係長

県内市町村ではなかったのですが、他県の市町村ではございます。その自治体では二学期制に変更した後も満足度調査等を実施しておりまして、二学期制が良くないという結果ではなかったのですが、三学期制に戻す決定を教育委員会が行っていました。但し、新たな三学期制にするということで学期の区切りは3回としながら通知表は2回にするなどのものでした。茨城県内の市町村でも三学期制のまま通知表を2回にする市町村もございました。

山本委員長

ほかにはありませんでしょうか。

—質問なし—

議題3 意見書（案）について

山本委員長

それでは、次に移ります。3、意見書（案）につきまして事務局よりご説明願います。

北山係長

資料を基に、意見書（案）についての説明。

山本教育長

何か意見書（案）についてご質問ご意見等ございますか。

油原委員

検討委員会提言の部分ですが、まず第1点目といたしまして「子どもたちにとっては、長期休業期間に学習や生活について振り返り、目標を持つことが心と学びを豊かにしていくのではないかと考えられることから、実効策を講じていくよう、教育委員会及び学校に要望し、「二学期制」へ移行することが適当と結論する。」とあるが、具体的な実効策が提言されていないように思われる。

第2点目といたしまして、付帯意見の「子どもたちの学びについて」中の2番目、「子どもたちが一年間の学びを意識できるように、二学期制導入の目的を、子どもたちや保護者に十分な周知を図っていくこと。」「学校行事等の工夫及び、授業時数の確保について」の最後の2行、「また、そのことについて各学校は保護者や地域の協力と理解が得られるよう努力すること。」及び「教職員の負担軽減への配慮について」の「・・・各学校で工夫すること。」など学校に非常に多く負担を求めています。教職員の負担をなるべく減らすための二学期制の導入でもあるのに、かなり負担を検討委員会が学校へ投げかけるのは、いかがなものかと思います。この辺の部分の何とかできないかと思います。

第1回目の会議でも尋ねましたが、牛久市など先行して実施しているところにメリットデメリットをよく確認して、内容を各学校に伝達するような項目を入れてあげないと学校に負担がかかるのではないかと。

近隣に併せて、二学期制にするのは悪いことではないと思います。但し、学校の負担をできるだけ減らす方向で調整していただきたいと思います。

北山係長

この意見書に関しましては、原案となりますので、まずは、二学期制へ移行する変化に対する児童生徒第一の観点で作成しております。二学期制導入の目的として教職員の働き方改革は重要度が高いと考えておりますので、最終案までには、全体的に体裁を整える過程で組み込ませていただきます。

牛久市は従前より二学期制を導入しているとのお話がございましたが。今回県内市町村の動向を調査する中で、牛久市のほかにつくば市、守谷市も従前より二学期

制を導入しており、担当者に詳しく話を伺っております。その中でも守谷市は新型コロナウイルス感染症が発生する直前の令和元年度より二学期制を導入しており、新型コロナウイルス感染症の影響がない中で、独自の考えのもと三学期制から二学期制に変更しており、三学期制と比較したメリットが伺えるのではないかと考え、詳しく聞き取りをしております。また、当時の担当者にも話を伺えたのですが、実際に差があるのは通知表が減ること、また面談を実施するために準備を行う必要はあるが、相当、事務が減るとのことでした。

牛久市やつくば市も同様な、完全週休二日制が始まったときに授業時数を確保するために二学期制を導入したのではないかと考えております。当時は全国的にも同様に二学期制に変更した自治体が多かったようです。

現在は、増加した教職員の事務量を軽減するために通知表の回数を減らすというのが、大きなメリットなのではないかと考えております。

山本委員長

油原委員、建設的なご意見ありがとうございます。

その他に何かございますでしょうか。

市川委員

「誰が」「いつ」「どうやって」、対策を決め、各学校に周知していくのでしょうか。また、今から準備が必要な対策も出てくるのでしょうか。

変更に伴い実施すべきこと等のスケジュールはこれから作っていくのでしょうか。

北山係長

次の協議事項であります、今後のスケジュールの中で今後の予定を説明させていただきます。

時期的にも、来年度の行事予定を決める時期になっておりますので、実務者である教務主任会へ、現在の検討委員会での内容を投げまして、来年度の行事予定等に反映させていただきつつ、教育委員会が主体となって二学期制開始までに教育委員会がどのような周知を行っていけばいいのかを検討していきたいと考えております。またその際は、教育委員会から各学校に資料配布する形で考えております。

市川委員

それでは、対策は学校単位ではなく、市教育委員会が調整していく形で考えてよろしいでしょうか。

山本委員長

各学校の独自性を生かして変更していただくこともあるかもしれませんが、教育委員会が全体的に計画していきたいと考えております。

根本委員

油原委員の意見に関係するところでもあるのですが、提言の中で実効策を講じていくとありますが、下の付帯意見の中では具体的な実効策が見えにくいと感じます。一番の実効策は面談だと思うので、「実効策の一つとして面談等を実施していくこと」等にしたほうがいいのではないかと。また、実効策という言葉を入れたほうがより具体的で分かり易いと思う。

全体を通して油原委員がおっしゃった通り、学校側が工夫、実施するところが多い。しかしながら、結びでは市教育委員会が主導で実施するつくりになっているので、付帯意見も「市教育委員会の指導のもと学校は・・・」などの形にしたほうが良いと思う。

例えば、「各学校は保護者や地域の協力と理解が得られるよう努力すること。」とあるが「教育委員会の指導のもと各学校は保護者や地域の協力と理解が得られるよう努力すること。」

北山係長

二学期制への変更は、市教育委員会が主導的に対策を講ずることが前提ですので、ご指摘のあったように、文章を検討させていただきます。

山本委員長

それでは、よろしいでしょうか。

—質問なし—

議題 4 今後のスケジュールについて

山本委員長

それでは、次に移ります。4、今後のスケジュールにつきまして事務局よりご説明願います。

北山係長

資料を基に、今後のスケジュールの説明。

山本教育長

何かご質問ご意見等ございますか。

—質問なし—

議題5 質疑・意見交換

山本委員長

その他、ご意見等ございますか。

—質問なし—

議題6 その他

山本委員長

次回、第3回稲敷市立学校二学期制検討委員会の日時を決めたいと思います。

北山係長

11月の4日またはその近辺の日時でどうでしょうか。

山本委員長

次回の開催予定日は11月4日（木）午後7：00からでお願いいたします。
事務局の方から開催通知を送らせていただきます

それでは、議事進行の座を下ろさせていただきます。

本日は、ご協力ありがとうございました。

吉田課長補佐

それでは、以上を持ちまして第2回稲敷市立学校二学期制導入検討委員会の会議を閉じさせていただきます。

皆様には、平日のお忙しい中、ご参加いただき誠にありがとうございました。

— 午後7時55分閉会 —